

第1回フランス語研修 2014



企画：名古屋大学教養教育院フランス語科

奥田智樹（国際言語文化研究科）

藤村逸子（国際開発研究科）

BAUMERT, Nicolas（教養教育院）

ストラスブール到着時と出発時



協力機関

ストラスブール大学：

受け入れ機関 Maison Universitaire France-Japon (日仏学会館)
 受け入れ責任者 Lett教授 (日仏学会館館長)
 学生交流 ストラスブール大学日本科：染谷聡先生

語学学校 IIEF (Institut International d'Etudes Françaises)

宿泊施設 AMITEL (民間)

特に、Lett先生にはひとかたならぬお世話になった。研修の第1週目、日仏学会館は本来休館期間であったにも関わらず開館し、毎日出勤してくださった。土曜の早朝、見送りにも来てくださった。



日仏学会館とLett館長

(2014.01.13.日経新聞)

交遊抄

3年前のノを楽しみ、2人の幼い娘
 ーベル生理学ともよく遊んでくれた。
 ・医学賞を受 ーこれが縁で家族ぐるみ
 賞したホフマの付き合いが今も続く。
 ン先生を囲 ストラスブールを訪ねる
 み、昨夏「自然免疫学」と、彼女らとワインを酌
 をアーマに日仏合同フォ み交わす。酔いが回ると、
 ーラムをフランスで開い 彼女の留学中の失敗談で
 た。主催者の1人、 盛り上がる。

日仏の懸け橋

川 千 尋
 レット教授は研
 究の傍ら、ストラ
 スブール大学の日
 仏学会館の館長
 として日本人学生
 の世話に忙しい。
 毎年日本を訪れ、
 学生の日仏交流に
 も熱心だ。昨秋に
 は「日本週間」と
 題して日本文化を紹介す
 る会を催した。

最中で、都内のホテルは 27年前の留学生が、日
 すべて満室。結局、狭い 仏の小さな懸け橋となっ
 我が家に迎えた。彼女は ている。長年の労をねぎ
 玄関からフルーツを履いた らい、今春彼女の還暦祝
 まま廊下へ上がり、家族 いに美酒を贈ろう。(ささ
 をあわてさせた。しかし かわ・ちひろ「東京大
 2カ月間我が家で生活 医科学研究所名譽教授)

参加者

- 応募資格

現在教養教育院でフランス語を履修中、または過去に教養教育院でフランス語を履修した名古屋大学の学生。現在履修中の学部1、2年生を優先。

- 募集人数：15名

- 応募者：31名

- 参加者：15名

1年生：11名（文2、法2、工2、医1、教育1、経済1、農1、理1）

2年生：4名（文3、経済1）

参加費

- 115,000円

- 授業料（約30時間）

- 文化体験、見学費用

- 宿泊費（個室、シャワー、WC付き）13泊14日

- 朝夕食

- 空港（フランクフルト）からストラスブールまでの往復バス運賃

- ストラスブール大学学生との交流

- 週末家庭訪問

- 航空券は別（各自手配）

プログラム

毎朝 3 時間の
語学研修

午後は見学

曜日	日	時間	活動
日	2月23日	フランス空港集合 (16:45) ⇒ ルフトハンザバス(17:30発) ⇒ ストラスブル (19:45着) 宿舎到着 20:30ごろ	
第1週: 2月24日 - 3月2日			
月	2月24日	9:30-12:30	ストラスブル市内およびストラスブル大学キャンパスの散策
		14:00-17:00	ブレインマップ
		9:00-12:00	フランス語講習
火	2月25日	4:00-17:00	遊覧船 (Bateau Mouche) に乗ってストラスブル見学
水	2月26日	9:00-12:00	フランス語講習
		14:00-17:00	ルーブル・ノールダム美術館見学
木	2月27日	9:00-12:00	フランス語講習
		14:00-17:00	欧州評議会見学
金	2月28日	9:00-12:00	フランス語講習
		14:00-17:00	フランス文化に関するレクチャー (1時間半 - 2時間)
土	3月1日	終日	フリータイム
日	3月2日	2:00-15:00	2, 3人のグループに分かれ、アルザスの家庭訪問 (昼食をいただく)
第2週: 3月3日 - 3月9日			
月	3月3日	午前	フリータイム
		14:00-17:00	フランス語講習
		8:00-9:45	ストラスブル大学日本留学生との交流
火	3月4日	10:00-12:00	フランス語講習
		14:00-17:00	欧州評議会見学
水	3月5日	9:00-12:00	フランス語講習
		14:00-17:00	アルザス地方博物館
		9:00-12:00	フランス語講習
木	3月6日	16:00-18:00	日仏学生会館でのパーティ (ストラスブル大学学生との懇話会)
金	3月7日	9:00-12:00	フランス語講習
		午後	フリータイム
土	3月8日	宿舎出発 7:00	ストラスブル (8:15発) ⇒ ルフト空港 (11:00着)

フリー
タイム

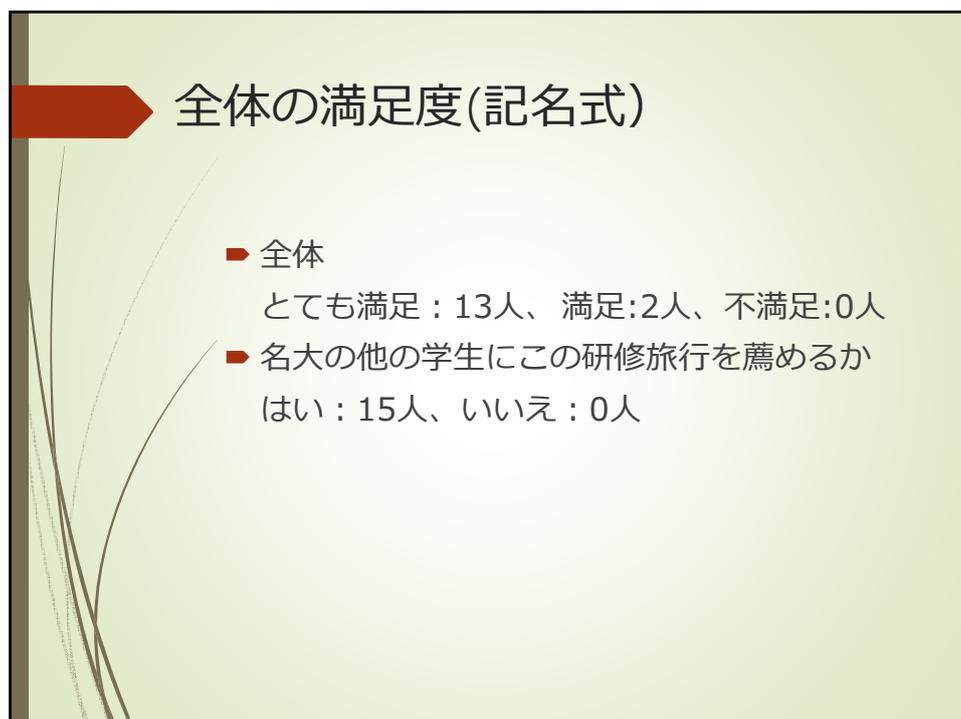
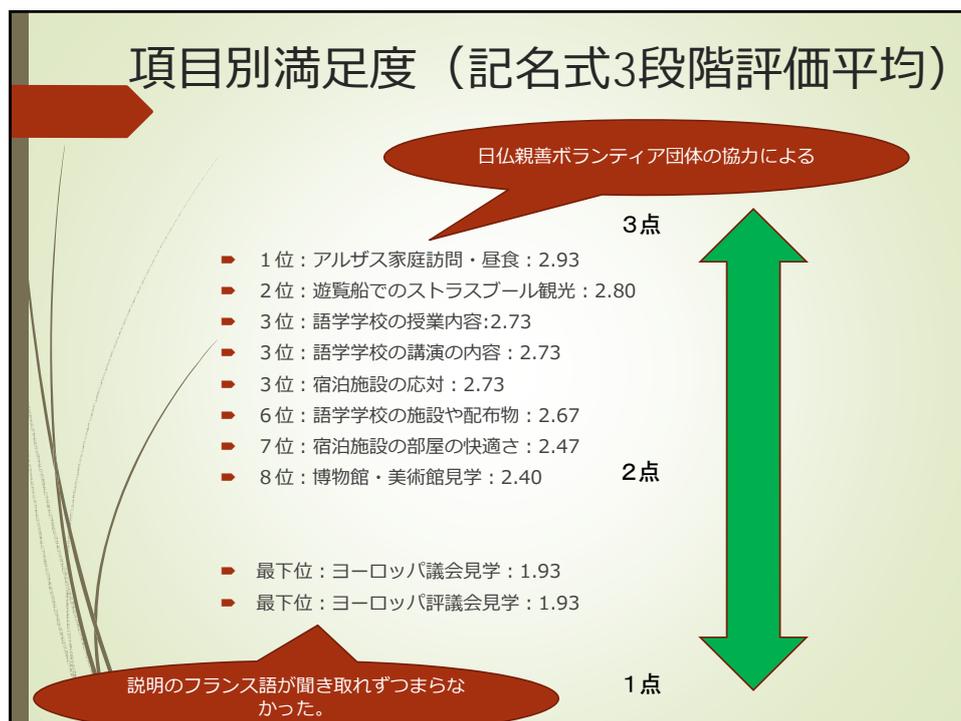
家庭訪問!!

フランス人学生との交流!!

クラス、授業内容

- ヨーロッパ言語共通参照枠に基づいた授業内容。
- A1 -A2レベル

ごく基本的な個人的情報や家族情報、買い物、近所、仕事など、直接的関係がある領域に関する、よく使われる文や表現が理解できる。簡単な日常的な範囲なら、身近で日常の事柄についての情報交換に応ずることができる。自分の背景や身の回りの状況や、直接的な必要性のある領域の事柄を簡単な言葉で説明できる。





来年以降に向けて

- 参加者の満足度は高く、今年の研修は大成功であった。
- ストラスブール大学の関係者も大変満足しており、来年以降もこの研修を継続することを約束した。
- 今年の反省とその改善案はストラスブール大との間ですでに検討した。
 - 来年度は、欧州議会や博物館の説明に英語を交えるなどしてわかりやすくするなど。(しかしその後、参加学生から英語は不要との声があった。)